



～持続可能な社会構築へ向けて～

日本公認会計士協会SDGs宣言

現在、国内外でSDGsの達成に向けた取組が広がる中、公認会計士も課題解決に向けて積極的に取り組むことが期待されています。当協会は、公認会計士の取組をサポートし、貢献の場を更に広げていき、持続可能な社会の実現に向けての貢献を加速させていくために、ここにSDGs宣言を策定しました。



プロフェッショナルパートナーとして、
信頼を紡ぎ、
豊かな社会を創造し、
未来を拓きます。

経済

信頼できる価値ある情報に支えられた安心できる社会を創ります。

- ①情報の信頼性確保を通じて資本市場に貢献
- ②イノベーションを促進し経済社会の改革を通じて資本市場に貢献
- ③企業及び社会のDXに対応することを通じて資本市場に貢献

社会

皆が生き生きと豊かに暮らす社会を創ります。

- ①地域活性化
- ②会計リテラシーに対する社会の理解向上への取組推進
- ③一人ひとりの可能性が十分発揮できる取組推進

人・環境

常に社会からの期待に応えられるよう私たち自身がイノベーションを続けます。

- ①SDGs・サステナビリティ意識の醸成
- ②社会への発信と専門家の活用促進
- ③能力開発とイノベーション
- ④協会としての貢献とイノベーション

国連サミットで採択された17項目のSDGsのゴールの中から、「SDGs宣言」に沿って、公認会計士が特に貢献できると考える分野8つを選定し、3つの柱と各重点項目を定めました。

